



平成30年7月27日

担当課	和歌山城整備企画課
担当者	村上・瀧本
電話	(073) 435-1044
内線	3835

## 和歌山公園動物園からのお知らせ

### 1. ニホンジカの赤ちゃん誕生について

平成30年7月16日(月)午後3時ごろ、動物園で飼育しているニホンジカの「つぐみ」が、1頭のメスの赤ちゃんを出産しました。

飼育員たちが「はなび」という夏らしい名前を付け、連日のこの暑さに参ってしまわないよう、シカ舎にスプリンクラーや扇風機を取り付けたりして、赤ちゃんの世話をしています。隔離はしていないので、既に愛らしい姿をご覧になった方も多いのではないのでしょうか？

まだまだ小さく頼り無げではありますが、夏の日差しの下でもチョコチョコと元気に歩き回っている「はなび」。これからの成長を、どうかあたたかく見守ってあげてください。



### 2. 新しい「ふれあい体験」について

ワールド牧場が自主事業として行っているふれあい体験の一環として、ハムスター・モルモット・コールドックなどの小動物とふれあえるイベントが始まりました。

夏休み期間のうち、土・日・祝日および8月13日(月)・14日(火)・15日(水)に実施されます。

実施時間 (1) 10:30~11:00  
(2) 11:30~12:00

料金 200円

場所 水禽園内(フラミンゴ舎横)



(※動物の体調等により、お待ちいただく場合や休止する場合がありますので、ご了承ください。)

### 3. 新たな展示動物について

ワールド牧場から、新たにクジャクバト3羽が展示に加わりました。名前のおりクジャクのような尾羽を持つ、観賞用に品種改良された種です。とても優雅な姿、なのですが……初めてクジャクバトを見た担当の感想は「バトミントンのシャトルみたい(笑)」でした。来園者の方は、どのような感想を持たれるでしょうか？

新しい仲間、クジャクバトをよろしくお願いします。

